

平成27年2月

玉崎章子 学位論文審査要旨

主 査 神 崎 晋
副主査 中 島 健 二
同 前 垣 義 弘

主論文

Risk factors for acute pancreatitis in patients with severe motor and intellectual disabilities

(重症心身障害児(者)における急性膵炎発症の危険因子の検討)

(著者：玉崎章子、西村洋子、近藤典子、白井謙太郎、前垣義弘、大野耕策)

平成26年 Pediatrics International 56巻 240頁～243頁

参考論文

1. Delayed neuropsychiatric syndrome in a child following carbon monoxide poisoning

(一酸化炭素中毒後の小児に生じた遅発性神経精神症状)

(著者：玉崎(近藤)章子、斎藤義朗、関あゆみ、杉浦千登勢、前垣義弘、中山祐介、
八木啓一、大野耕策)

平成19年 Brain & Development 29巻 174頁～177頁

2. Congenital ocular motor apraxia: Clinical and neuroradiological findings, and long-term intellectual prognosis

(先天性眼球運動失行症の臨床像、神経画像所見と長期知的予後)

(著者：玉崎(近藤)章子、斎藤義朗、Florin Floricel、前垣義弘、大野耕策)

平成19年 Brain & Development 29巻 431頁～438頁

3. Fulminant sepsis-associated encephalopathy in two children: Serial neuroimaging findings and clinical course

(劇症型敗血症関連脳症の2小児例：経時的神経画像所見と臨床経過)

(著者：玉崎(近藤)章子、杉浦千登勢、藤井裕士、井上岳彦、前垣義弘、大野耕策)

平成21年 Neuropediatrics 40巻 157頁～161頁

審 査 結 果 の 要 旨

本研究は重症心身障害児(者)における急性膵炎発症の危険因子について、年齢、性別、身長、体重、各種医療的ケアの内容、カロリー摂取量、バルプロ酸内服の有無、各血液検査データを膵炎発症群と膵炎非発症群で統計解析したものである。その結果、血清アルブミン値のみ、膵炎発症群で有意に低下していた。この結果から、低栄養、低アルブミン血症が重症心身障害児(者)の急性膵炎発症のリスク因子となり得ることが示唆された。本論文の内容は小児医学および重症心身障害児(者)の医療分野で、栄養管理の重要性を示唆するものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。